

学校支援地域本部事業訪問

桑折町訪問【伊達崎小学校】

訪問日：平成24年9月7日（金）10：30～12：00

場所：伊達崎小学校 図工室

内容：「森のゆかいな生き物たち」（4年 図工科）

今回の授業では、学習支援ボランティアとして福島県もりの案内人の菅野一さんと蓮沼昇さんをお迎えし、4年図工の授業を行いました。

実際の体験活動の様子

もりの案内人
蓮沼昇さん 菅野一さん



まずは教科書で、今日の授業内容を確認めます。「森のゆかいな生き物たち」なにができるかな？



くぎは、かなづちでていねいにうつんだよ。のこぎりは押すのではなく、引いて切るんだよ！

蓮沼さんと菅野さんにより枝の小片や木の実など「もりの案内人」ならではの材料をたくさん用意していただきました。また、コーディネーターの石岡さんも木工所からたくさん木切れを用意していただきました。



「道具を正しく使って、作品をつくるんだよ。ていねいに組み立てれば、みんないい作品ができるよ。」蓮沼さんも菅野さんも子どもへの関わりがとても上手です。（学習ボランティアとして大切な資質です。）



完成した作品です。どの作品も個性あふれる作品を作り上げることができました。子どもたちは、2時間の授業を意欲的に取り組みました。

授業終了後、コーディネーターの石岡さんが学習支援ボランティアをコーディネートするにあたっての留意点として「学級担任からの依頼をそのまま受け入れるのではなく、一歩踏み込んで、担任から授業のねらいや意図を詳しく聞き出すようにしており、教師の意図に合うような支援を心がけている」と話していました。コーディネーターとして大切な視点です。こうしたきめの細かいコーディネートが児童の意欲的な授業展開につながっているのですね！